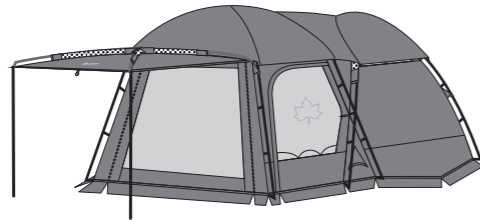




Tradcanvas T/C PANEL ドゥーブル XL・プラス-BC No.71201009

【設営・取扱説明書】

当設営・取扱説明書、製品に縫製されているケアラベル、付属のテントオーナーズマニュアル、パッケージ上に記載されている注意事項をよくお読みください。



【部品構成表】 ()は素材

フライシート ×1	インナーテント ×1	インナー側 フレーム【銀】×2 (アルミ) 直線型・長	リビング側 フレーム【銀】×2 (アルミ) コの字型	パネルフレーム 【銀】×2 (アルミ) 直線型・短
キャンピール ×2 (スチール)	トップカバー×1	カーセット用 ジョイント×2	ロープ 3M×4 2.5M×4 ※一部装着済み	ペグ(スチール) ※サービス品 ハンマー×1 ※サービス品

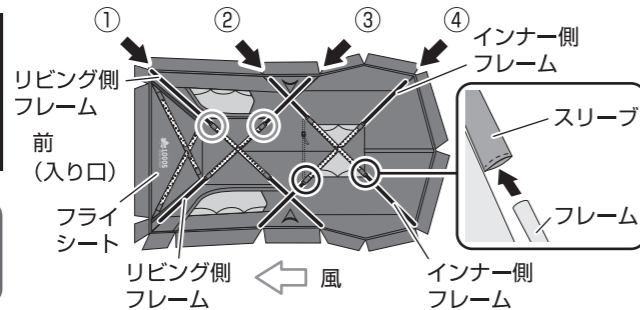
設営方法 ●設営は2人以上で行ってください。
●風向き、日当たり、水はけなどを考慮して設営位置を決めてください。

1 フライシートを広げて、インナー側フレームとリビング側フレームをスリーブに押し込む

●すべてのフレームを連結して組み立てる。

スリーブに通す際、フレームは必ず押す。(フレームを引っ張ると連結部の接続が緩み、破損につながります)

Point
●入り口が風下になるようにしてください。

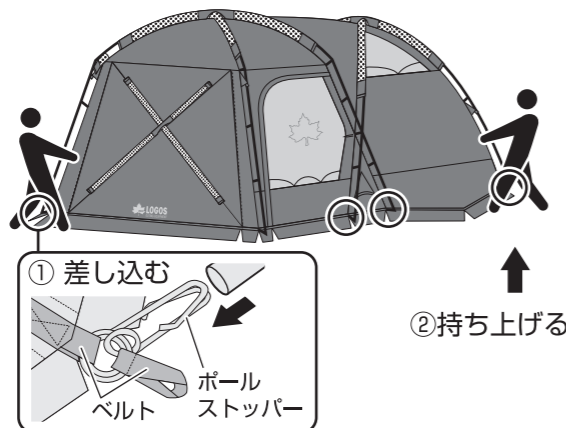


2 フライシートを持ち上げながらフレーム先端にポールストッパーを差し込む

●フレームが固定され、立体的になったらフレーム先端にポールストッパーを差し込む。
●インナー側フレームはベージュ色のベルト、リビング側フレームは灰色のベルトのポールストッパーに差し込む。

必ず両側から2人以上で持ち上げる。(フレームに不必要な力がかかると折れることがあります)

Point
●風が強いときは、風上側をペグで軽く固定すると設営しやすくなります。



注意

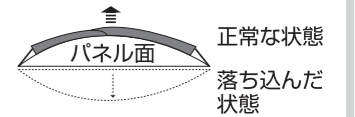
- 水辺には設営しない。(急な水かさの増量により、重大な事故のおそれ)
- ペグで地面に固定する。(テント・タープが風で飛ばされ、けがのおそれ)
- ランタンは電池式以外は使用しない。(不完全燃焼による事故のおそれ)

- 強風時は、ランタンを吊さない。(落下によるけがのおそれ)
- ランタンフックに、1kg以上の物を吊さない。(落下によるけがのおそれ)

上手な
使いかた

- 内側がコーティングされているため、水に濡らしたり、直射日光が当たったりしないようにしてください。
- お手入れ時、ベンジンやシンナーは使用しないでください。
- ランタンハンドルの形状により、S字フックなどの取り付けが必要な場合もあります。
- 付属のペグとハンマーはサービス品のため、別売品のご使用をおすすめします。

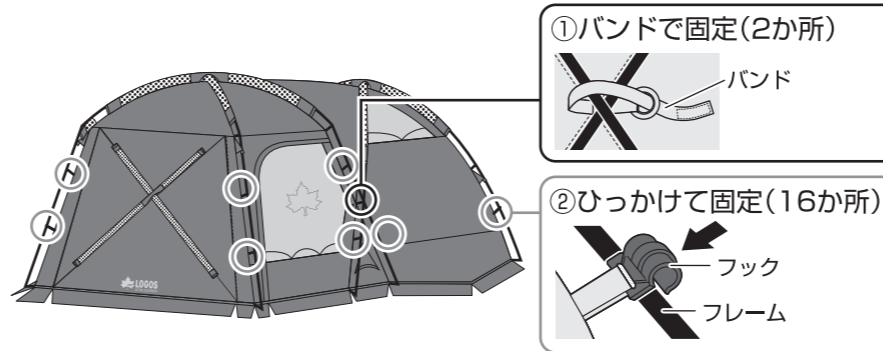
- パネル面について強風時や上下に開閉する際、内側に落ち込むことがあります。
- その場合、フレーム交差部を引っ張り、正常な向きに戻してください。



●インナーテントは、生地特性上、湿気を放置するとカビが発生しやすいので、撤収する前に生地を十分乾燥させてください。悪天候などで撤収時に乾燥させることが難しい場合は、自宅などでの保管前に乾燥させてください。

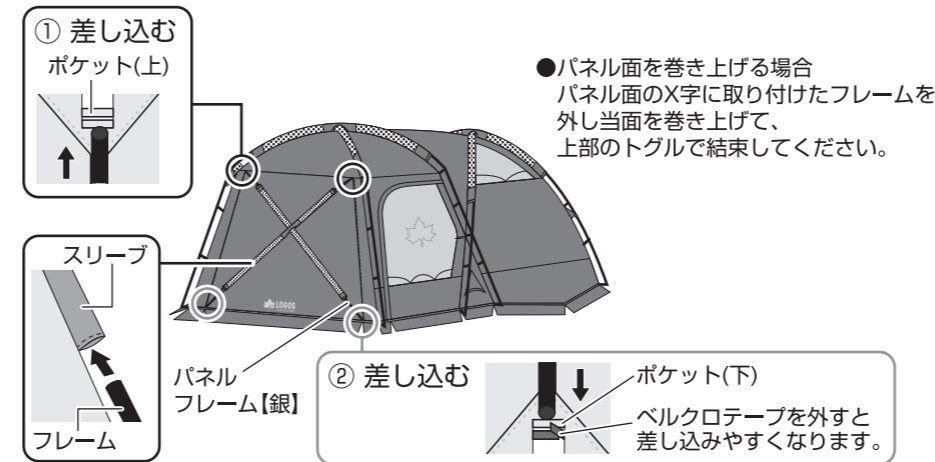
3 インナー側フレームとリビング側フレームを固定する

●フックをフレームにひっかけて固定する。



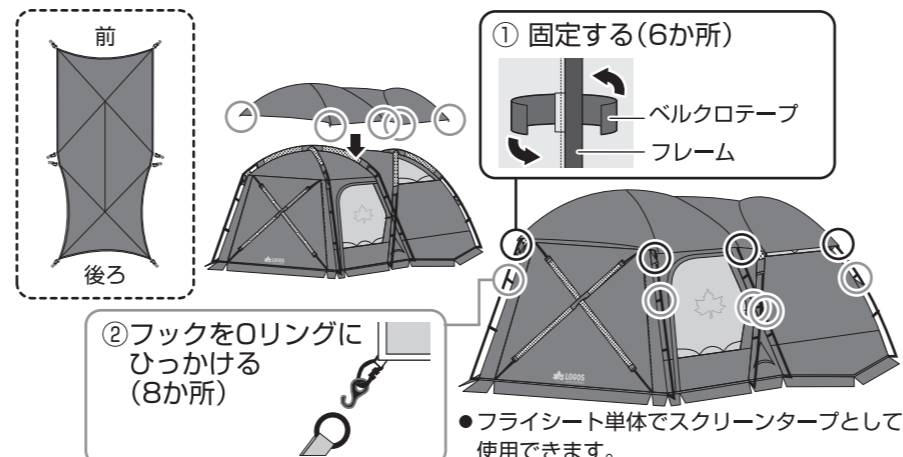
4 パネルフレームをスリーブに通す

●前方のパネル面を開け、パネル面を少し持ち上げて行う。



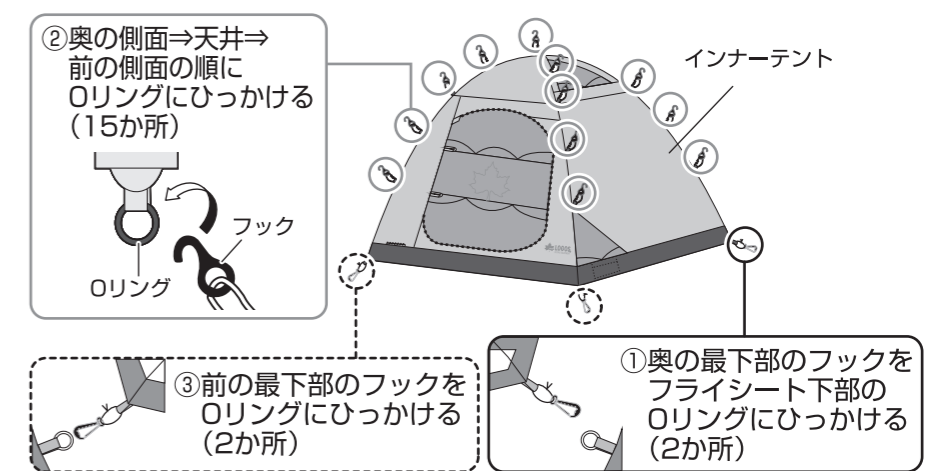
5 トップカバーを取り付ける

●トップカバーの前後の向きを確認してから、かぶせる。



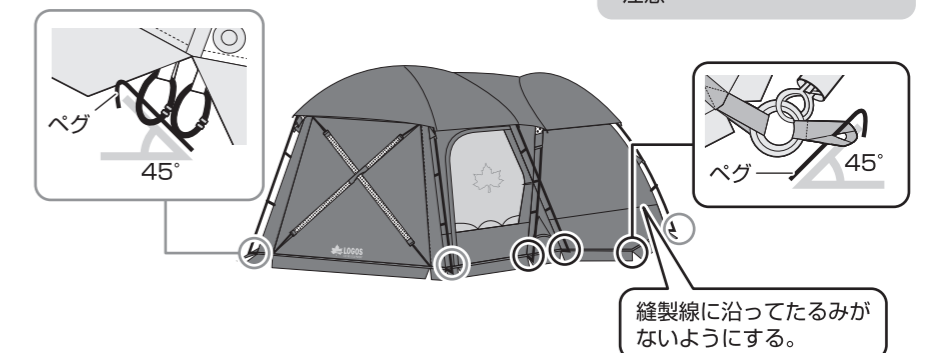
6 インナーテントを吊り下げる

●入り口をリビング側に向ける。



7 ペグで地面に固定する

●ペグは20か所打ち込む。



入り口の固定のしかたは、裏面を見てください。

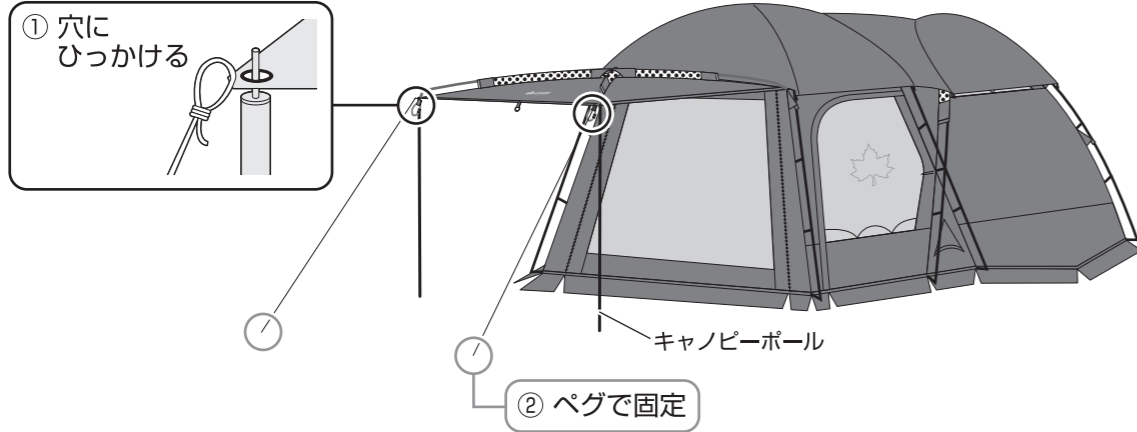
- アルミフレームは、素材の特性上、設営に伴って多少の曲がり癖が発生します。曲げ戻しをすると金属疲労により折れる可能性があるため、そのままの状態でご使用ください。
- 廃棄は、お住まいの地域のごみ分別方法にしたがってください。
- 製品の仕様は予告なく変更する場合があります。

Designed by
LOGOS CORPORATION
発売元:
株式会社 ロゴスコーポレーション
〒559-0025 大阪市住之江区平林南2-11-13
お客様専用回線 ☎0120-654-219 (受付時間: 平日10時~17時迄)
■ホームページ / www.logos.ne.jp
■全国キャンプ場の空き情報 / www.campjo.com

■ 入り口の固定のしかた

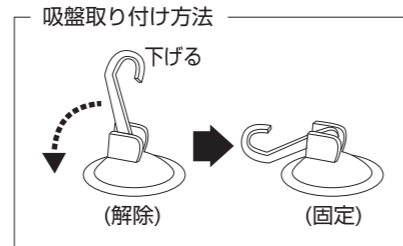
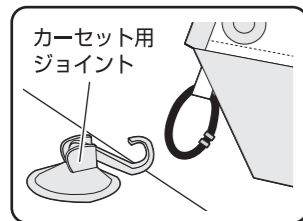
【キャンピーポールを使用する場合】

① 穴に
ひっかける

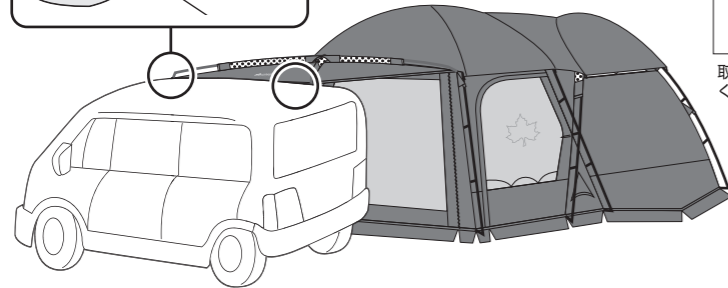


【車と連結する場合】

- ① 取り付け場所が凹凸のない面か確認する
- ② 砂やホコリを布で拭き取る
- ③ 吸盤を取り付ける
- ④ 車を移動して、ゴムリングにひっかける



取り付けの際は、車体に傷を付けないよう十分ご注意ください。



■ レインガイドベルトについて

- 雨天時は、屋根中央部に雨水が溜まる場合がありますので必ずレインガイドベルトをセットしてください。レインガイドベルトの張力でフライシート屋根中央部の雨水が円滑に流れ落ちます。

